

石橋建設興業株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>よりよき生活環境、暮らしやすい社会づくりを目指しながら、まだまだ男性の多い業界ですが、通常の有給休暇の他に特別有給休暇の導入、時短・時差出勤等の定着の推進に努め、性別を問わず全社員が働きやすい職場づくりと、災害時における防災協力の積極的な取り組みを目標に、日々のものづくりに邁進していきます。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8	<ul style="list-style-type: none"> ・定年年齢の引き上げ ・特別有給休暇を整備し、通常有給を含めた有給休暇取得率を上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年までに定年を65歳にする。 ・特別有給休暇を整備し、取得率を2030年までに70%以上にする。
	社会 5, 8, 11	<ul style="list-style-type: none"> ・女性の現場監督、現場作業員の採用 ・ノー残業デーを増やし、ワーク・ライフ・バランスの推進 ・緊急防災活動への取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・女性現場監督、現場作業員の人数5名（2022年）を8名（2030年）に ・2025年までにノー残業デーを増加し、週2日以上とする ・2030年まで、年4回以上、防災訓練に参加する（以降も継続）
環境 7, 11, 13, 14, 15	<ul style="list-style-type: none"> ・2050年アスファルト合材生産に係るCO2排出量ゼロに向けたプラント整備の拡充 ・ボランティア活動として地域清掃活動を行い、地域貢献への積極的取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電設備等の導入により、生産排出ガス量低減率 <ul style="list-style-type: none"> ▲：25%以上 / 2025年 ▲：50%以上 / 2030年 ・2030年まで月1回、隣接する道路や河川堤防の清掃を行う（以降も継続） 	